

市民活動・ボランティアだより

市民活動支援センターは、平成23年10月に開設以来、市民活動団体の活動拠点として利用していただくほか、市民活動に関する情報提供や啓発に努めています。

この通信は、センターが主催する事業の紹介をはじめとした、様々な市民活動情報を発信しています。

令和4年8月発行

発行・問い合わせ 所沢市市民活動支援センター
〒359-1111 所沢市緑町3-16-7新所沢コミュニティセンター1F
TEL:04-2968-8391 FAX:04-2968-8392



来て！・見て！・知って！・つながろう！！

第8回市民活動支援センターまつり 9月4日(日)

開催告知

令和4年9月4日(日)、新所沢コミュニティセンターにて、市民活動支援センターまつりを開催します！コロナ禍で2年連続中止となったため、3年ぶりの開催となります。

このイベントは、来場者の方々に楽しく参加・体験していただき、市民活動を身近に感じていただくことを目的に開催します。所沢市内で活躍している市民活動団体が主体となって、市民活動の体験コーナー、相談コーナー、パネル展示など様々な企画を用意します。お楽しみに！

今回も、実行委員会を発足し、市民活動支援センターとの共催により開催することとなりました。コロナ禍での開催ということもあり、感染対策に配慮しつつ、どうしたら来場者に楽しんでいただけるか、皆で意見を出し合いながら準備を進めています。

▼前回開催時の様子



※駐車場の台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※感染状況によって中止や縮小となる場合があります。予めご了承ください。



詳細はこちら➔

来て！見て！知って！つながろう！！

第8回 市民活動支援センターまつり

2022年9月4日(日)
10:00～15:00 雨天決行
観覧料 10:30頃 にもブースがオープンします

市民活動支援センターまつりは、市内で活躍する市民活動団体の活動に触れて、知っていただくことを目的に開催しています。お子様向けのコーナーや体験コーナーもございます！市民活動のことがよく分からない方も、どなたでも、ぜひ！お気軽にお立ち寄りください！

- マスク着用の上、お越しください。体温が37.5度以上の方はご来場をお控えください。
- 新型コロナウイルスの感染状況によっては中止または内容を変更する場合がございます。
- 各ブース定員があります。先着順となりますので、ご理解と協力をお願いいたします。
- 持ち帰り品がある場合があるので、マイバッグ持参にご協力ください。

体験 ディスコ体験、粘土で「山のキノコづくり」、紙製づくり、カンタン紙トイワーク講座 など

展示 団体の活動内容がわかるパネル展示を行います！(詳細は実施要項をご覧ください)

販売 実物やブック、新鮮なお野菜 など

相談 暮らしや仕事、ボランティア活動について など

講演会 市民活動家が行います！(詳細は実施要項をご覧ください)

主催 所沢市市民活動支援センターまつり実行委員会
所沢市市民活動支援センター
TEL 04-2968-8391
HP <http://opencity.jp/tokorozawa/>
会場 新所沢コミュニティセンター(所沢市緑町3-16-7)
※事前予約制の団体参加は受付
※コロナ禍での開催となります。ご来場の際は公共交通機関にてのご来場をお願いします。

市民活動支援講座「目を引くチラシの作り方」

令和4年7月23日(土)、所沢まちづくりセンターにおいて、市民活動支援講座「目を引くチラシの作り方」を開催しました。

講師はNPO法人さいたまNPOセンターの大工原潤先生です。各地で広報・デザイン・編集講座を行い、「すぐ役立つ」「具体的でわかりやすい」と好評を得ています。当市でも大人気で、毎年おなじみの先生です！

講座の冒頭では、チラシ作りにはセンスが必要と思うか？という質問に対して、多くの方が挙手をされていました。先生からは「センスが必要なら講座でレクチャーできません」といった冗談も。先生曰く、コツが分かればチラシは作れるということで、今回の講座ではそのコツを教えていただきました。

前半では「くっきり、すっきり、どっきり」をキーワードに、書体の選び方や画像と文章の配置など、チラシを構成する要素が与える影響について、具体例を示しながら作成手

順が説明されました。前半の最後には先生の作品例について、どこを意識してデザインをしているかを探すワークショップを行いました。

後半は色の使い方について実際のチラシを取り上げ、読みやすい色の組み合わせ、伝えたいイメージの違いによる使い分けが説明されました。最後にワード、パワーポイントを使っての作成方法及び広報誌の作り方について取り上げ、終了となりました。

参加者からは、「奥が深い！と思いました。連続講座があればいいなと思っていましたが、コツがわかればある程度大丈夫という言葉でハードルが下がりました！」などの声をいただきました。

また、8月27日には、チラシ作りの講座の第2弾として、「作ってみる！ステキなチラシ～著作権・肖像権との上手な付き合い方」を開催しました。そちらの様子は次号で報告します！どうぞお楽しみに！



▲当日の様子
皆さん熱心に受講されていらっしゃいました。先生のトークに時には笑いも！

登録団体を紹介します！

特定非営利活動法人 颯埜扉

颯埜扉(しのひ)さんは、就労継続支援B型事業として、リサイクルショップ・喫茶店の運営、ケーキや焼き菓子の制作・販売など多岐にわたり地域に根付いた活動をしています。その他、地域活動支援センター事業、相談事業、緊急一時宿泊事業等の活動を通じて、所沢市榎町を拠点に精神障がいの方々と共に歩んでいます。利用者の方々は、幅広い事業の中から自らの適性を見つけ、自分らしく作業をしたり、のんびり過ごしています。一番大切なことは、社会資源を有効に活用し相談する力、頼る力を持つことです。

「しのひ」は「しのぶ」の古語で深く思うこと。そして、「颯」とは心で感じなければわからないほどの微風を意味します。

喫茶店(しのひカルミア)を訪ねてみると、どこか懐かしい空気が漂う店内に、コーヒーの香りが広がり、まさに地域住民の「心の憩い」の場という印象を受けました。

そして、店舗運営の他にも、日帰り旅行やスポーツレク、料理教室などのイベントを定期的で開催し、利用者同士の親睦を深めています。

ぜひ今度の週末に、颯埜扉さんに足を運んで、心癒される空間を体感してませんか？



▲コーヒーの香りに癒される店内

